

令和3年度第2回我孫子市平和事業推進市民会議 会議概要

1. 開催日時

令和3年7月18日（日）10時00分から11時30分

2. 開催場所

我孫子市水の館3階 研修室

3. 出席者

(委員)

北嶋会長、原副会長、桑原委員、見城委員、小山委員、早乙女委員、高須委員、長塚委員、根本委員、肥後委員、的山委員、山田恒久委員、山田典子委員

(事務局)

企画課：高見澤課長、寺田主幹、大山主査長、岡村主任

社会福祉課：十川主査

4. 傍聴人

なし

5. 議題

- 1 開会
- 2 中学生広島派遣について
- 3 平和祈念式典・手賀沼とうろう流しについて
- 4 平和の集いについて
- 5 その他
- 6 閉会

6. 議事

1 開会

2 中学生広島派遣について

- (1) 概要
- (2) 事前説明会
- (3) 行程

【事務局】

(1) ～ (3) について事務局から説明し、引率する職員と行程の変更、市民会議から派遣の引率として参加する委員が長塚委員に決定したことを報告した。

【委員からの意見】

- ・市民会議から参加される委員に毎年、派遣時の中学生の様子をレポートに書いてもらっており、今年は長塚委員にレポートをお願いしたい。
⇒長塚委員承諾。
- ・派遣中の検温の実施等、体調管理についての基準や予定はいかがか。
⇒(事務局) 毎朝・夕に検温を実施し 37.5℃を目安と考え、発熱や体調不良が見受けられればホテルで一時安静にするのか、医療機関へ行くのか、そのときの判断となる。
- ・今回の説明会は希望があれば市民委員も参加して良いということによろしいか。参加する場合、事前連絡は必要か。
⇒(事務局) 昨年はスペースの都合でご遠慮いただいたが、今回は参加いただくことが可能。事前連絡は不要。
- ・事前説明会だけでなく、8月9日の出発当日の朝、けやきプラザ前での見送りを見ていただくのも良いと思う。
- ・出発日の朝は不安なことが多く、代表として緊張していると思う。知っている方が来てくれると嬉しいと思うし、気持ちも和らぐと思うので、ぜひ見届けたい。

3 平和祈念式典・手賀沼とうろう流しについて

- (1) 原爆に関する写真と平和祈念の折り鶴展
- (2) 我孫子市平和祈念式典

【事務局】

(1)、(2) について社会福祉課から説明した。

【委員からの意見】

- ・被爆者の会が市に寄贈した写真を毎年展示しているが、毎年同じ内容になっている。相当の量があるため、事前に中身を見て展示する写真の選定をお願いする。
- ・写真をデータ化して選ぶことができるようにしてはどうか。
⇒ (社会福祉課) 課に持ち帰って検討する。
- ・昨年 12 月の平和の集いの際にギャラリー 2 で展示した、記念誌の文章の抜粋と顔写真の展示がとてもよかった。記念誌がだんだん埋もれてしまわぬよう、もっと活かしたいと思う。記念誌の文章とそれを書いた人の顔写真や思いを添えて、夏も展示できないか。アビスタの展示内容が毎年同じで、すごく悲惨な写真であると、まず目を背けてしまうというのもある。記念誌に書いてある内容はすごく重い心をつし、写真がすごく晴れやかで、目が向くのではと思うが、いかがか。
⇒ (事務局) 社会福祉課と調整をさせていただき、実施する方向で検討していく。

(3) 手賀沼とうろう流し

【事務局】

当日のスケジュール及び各委員の役割を事務局から説明した。また、第 1 回会議での意見を踏まえ、手賀沼公園「平和の灯」から採火した火を、一部の灯ろうの火として活用することを説明した。

【委員からの意見】

- ・平和祈念式典ととうろう流しのスケジュールをまとめたものがあるとよい。
- ・式典と平和の火セレモニー、とうろう流しで役割が重複している人もいるので、それぞれの区切りが分かるようにしてほしい。
- ・全ての灯ろうのうち 6 個だけ「平和の灯」からとった火を使用するということが、どれが「平和の灯」を使った灯ろうなのか、見る人に分かったほうが良いのでは。

- ・灯ろうを回収する担当としては、“「平和の灯」の灯ろうだ”と見て分かれば、流れてきたときに回収するまである程度時間をかけ、長く浮かべておくことも可能である。
- ・灯ろうの上に折り鶴を付ければ、目立って遠くからでも分かるのでは。
- ・6個の内、3つは先に流し、残りは机で展示して最後に流すのはどうか。多くの人が見てくれると思う。
⇒（事務局）灯ろうを流す場所に受付用テーブルを設置するので、そこに置いておくことは可能と思われる。いただいた意見をもとに事務局で検討する。
- ・当日の悪天候の場合の想定はどうなっているか。
⇒（事務局）平和祈念式典に準ずるが、式典が開催されても強風等でボートが出せない場合や湖岸が危険な場合は、当日17時の時点でとうろう流しのみ中止にすることもあり得る。その場合、完成した灯ろうにはアビスタストリートや平和の集いで展示し、翌年のとうろう流しで流すことを考えている。
- ・小雨の中で灯ろうを流すというのは、想定しないということによろしいか。
⇒（事務局）安全第一で考え、中止にする可能性が高い。
- ・とうろう流しが中止になった場合は、式典の最後に司会からその旨をアナウンスした方がよいか。
⇒（事務局）アナウンスしていただくように、台本に組み込む。
- ・今年もとうろうに貼る紙は事前に配布するか。事前にメッセージを考えたり絵を描いてくださる方がいたり、写真などを貼ったりと、自由に作成できれば良いと思う。
⇒（事務局）紙は本日、配布する。灯ろうへの記名は任意だが、自分の灯ろうだとわかるようにしていただくようお願いする。

4 平和の集いについて

（1）平和の集い～我孫子から平和を願う～

【事務局】

当日の概要及びリハーサルについて説明した。

（2）「平和の集い」展

【事務局】

実施概要と展示内容案について説明した。

【委員からの意見】

- ・ 昨年の記念誌の文章と写真の展示について、今年の12月に向けてさらに他の人でも用意できたら良いと思う。記念誌に寄稿いただいたのはご高齢の方が多いと思うので、今私たちがこれから次世代に生かせるアーカイブとして作っていくということがすごく大事と感じる。このイベントでの取組みだけでなく、普段から色々な人に取材して写真を撮影したほうが良いと思う。継続的に記念誌をもっと掘り起こしていく、活用していくという取組みとして実施できたら良いと思う。
- ・ 今の提案を活かして、何かの形で今まで何冊か出た記念誌を活かしていきたい。去年は戦後75周年だったが何もできなかったもので、せめてその75年の記念、そして我々が知った責任として、行動に繋げていけたらと思う。
- ・ 高校生が描いた原爆の絵について、広島平和記念資料館から借りられるのは、絵のみか。題名と、描いた場面の説明があると良いと思う。
⇒ (事務局) 貸出は絵のみだが、説明も一緒に展示することが可能かどうか、平和記念資料館に確認して、実施したい。

(3) チラシ・ポスターについて

【事務局】

平和の集いのチラシ・ポスターのデザインを作成いただける委員を募り、根本委員に決定した。

5 その他

- ・ 会議以降のスケジュールの確認を行った。
- ・ 各委員から所感と、山田典子委員から体験談をお話しいただいた。

6 閉会